


静止画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前に  (メニュー) を押すと、次の機能が利用できます。

●デジタルカメラモードでは、「特殊撮影設定」の項目はありません。


表示切替	画面の表示を切り替えます。(P.6-16)
モバイルライト設定	モバイルライトを利用して撮影します。(P.6-17)
撮影サイズ設定※1	撮影する静止画のサイズを設定します。(P.6-18)
画質設定※2	画質を設定します。(P.6-18)
特殊撮影設定	タイマー設定 セルフタイマーを設定します。(P.6-9) 連写設定※3 連写モードや連写スピードを設定します。(P.6-11) フレーム設定※3 画像にフレームを付けて撮影します。(P.6-10) エフェクト撮影※3 画面の装飾効果を確認しながら静止画を撮影します。(P.6-11) ソフトフォーカス※1 メール添付しやすい静止画にするかどうかを設定します。(P.6-18)
オプション設定	シャッター音設定 撮影時のシャッター音を設定します。(P.6-16) 保存形式変更※1 静止画の保存形式(色数)を設定します。(P.6-19) 登録先※3 静止画を登録するフォルダを設定します。(P.6-20) オートリセット設定 モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。(P.6-20) ちらつき防止 蛍光灯下での撮影で、しま模様が出るときに設定を変更します。(P.6-17)
データ消去	V302SH内の静止画を消去します。(P.6-22)
キー操作ガイド	現在の撮影モードで利用できるボタン操作を画面表示します。(P.6-20)
明るさ設定	明るさを調整します。(P.6-18)
カメラモード選択	モバイルカメラの撮影モードを設定します。(P.6-20)

※1 写メールモードで、利用できます。

※2 壁紙モード／デジタルカメラモードで利用できます。

※3 写メールモード／壁紙モードで利用できます。

撮影直後(静止画登録前)

撮影直後(登録前)に  (メニュー) を押すと、次の機能が利用できます。

■写メールモード／壁紙モード

表示切替	画面の表示を切り替えます。(P.6-16)
保存形式変更※1	静止画の保存形式(色数)を設定します。(P.6-19)
画像編集	撮影した静止画を編集します。(P.9-12～P.9-19)
画質設定※2	画質を設定します。(P.6-18)
登録先	静止画を登録するフォルダを設定します。(P.6-20)
メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。(P.6-22)
アドレス帳登録	撮影した静止画をアドレス帳に登録します。(P.6-7)
データ消去	V302SH内の静止画を消去します。(P.6-22)

※1 写メールモードで利用できます。

※2 壁紙モードで利用できます。

■デジタルカメラモード

1 表示切替	画面の表示を切り替えます。(P.6-16)
2 サムネイル登録	サムネイルだけを登録します。(P.6-7)
3 サムネイル90度回転	サムネイルを90度に回転して表示します。(P.6-7)
4 画質設定	画質を設定します。(P.6-18)
5 サムネイルメール添付	サムネイルをメールに添付します。(P.6-24)
6 データ消去	V302SH内の静止画を消去します。(P.6-22)

セルフタイマーで撮影する

静止画や動画の撮影に、セルフタイマーを利用できます。

写メールモード	○	壁紙モード	○
デジタルカメラモード	○	アクションスナップモード	○






- 以下の操作は、P.6-7操作2の静止画撮影前、またはP.6-14操作1の動画撮影前の状態でを行います。
- お買い上げ時には、「タイマー OFF」に設定されています。

1 (メニュー) を押す。


- デジタルカメラモード/アクションスナップモードは、このあと操作3へ進みます。




2 「 特殊撮影設定」を選び、を押す。

3 「タイマー設定」を選び、を押す。

- タイマー動作までの時間変更(お買い上げ時「10秒」):「 時間設定」選択
時間選択


4 「 タイマー ON」を選び、を押す。


「」が表示され、タイマーが設定されます。

- セルフタイマーの解除:「 タイマー OFF」選択 (操作完了)

5 画像を画面に表示し、を押す。

タイマー音が鳴り、タイマーが動作します。

- 設定した時間後、静止画を撮影したときは撮影後の画像が表示され、動画を撮影したときは録画が始まります。
- タイマー動作中を押すと、その時点で撮影され、タイマーは解除されます。

- 撮影のやり直し: タイマー動作中に (取消)
■タイマーが解除されないまま、撮影できる状態に戻ります。

6 静止画を登録する

1 静止画を登録するときは、を押す。

タイマーは解除され、通常の静止画撮影画面に戻ります。

動画を登録する

1 撮影を終了するときは、を押す。

2 動画を登録するときは、「 登録」を選び、を押す。

タイマーは解除され、通常の動画撮影画面に戻ります。

7 カメラを終了するときは、を押す。

注意

- タイマー動作中に着信やアラーム動作があると、カメラは終了します。このとき、タイマーは解除されます。
- タイマー動作中は、次の操作はできません。
 - 明るさの調整、モバイルライトの点灯、撮影モードの変更、撮影サイズの切替


静止画にフレームを付けて撮影する


写メールモード	○	壁紙モード	○
デジタルカメラモード	×	アクションスナップモード	×



- ボーダフォンライブ！などで入手した画像（透過PNG形式の画像）も、フレームとして利用できます。
- 以下の操作は、P.6-7操作2の静止画撮影前の状態で行います。

6

カメラ機能

1 （メニュー）を押す。

2 「特殊撮影設定」を選び、を押す。

3 「フレーム設定」を選び、を押す。

4 あらかじめ登録されているフレームを利用する

1 「固定フレーム」を選び、を押す。

2 フレームを選び、を押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：（前へ）/（次へ）

3 を押す。

オリジナルフレームを利用する

1 「オリジナル」を選び、を押す。

●フレームに利用できない画像は、選択できません。

2 フレームを選び、を押す。



選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：（戻る）➡操作1からやり直す


3 を押す。

●壁紙モードで、横120×縦160ドットよりも小さいフレームを選択すると、フレームは拡大して表示されます。

フレームを解除する

1 「OFF」を選び、を押す。

5 静止画を撮影する。



■ 静止画の撮影方法： P.6-7操作3以降


補足



連写モードで撮影すると、すべての静止画にフレームが付きます。

画面の装飾効果を確認しながら静止画を撮影する



写メールモード	○	壁紙モード	○
デジタルカメラモード	×	アクションスナップモード	×

- フレーム撮影（ P.6-10）とは併用できません。
- ソフトフォーカス（ P.6-18）を「ON」にしても、エフェクト撮影で撮影した静止画に効果はありません。
- 以下の操作は、P.6-7操作2の静止画撮影前の状態でを行います。


1 （メニュー）を押す。

2 「特殊撮影設定」を選び、を押す。

3 「エフェクト撮影」を選び、を押す。

4 「ON」を選び、を押す。


■ エフェクト撮影の解除：「OFF」選択→（操作完了）

5 装飾の種類を選び、を押す。

■ 装飾の種類変更：（前へ）/（次へ）

6 を押す。

7 静止画を撮影する。

■ 静止画の撮影方法： P.6-7操作3以降


6

カメラ機能

静止画を連続して撮影する

写メールモード	○	壁紙モード	○
デジタルカメラモード	×	アクションスナップモード	×


撮影前に連写モードを設定しておく、静止画を連続して撮影できます。

- 連写モードでは、1枚目のシャッター（）を押すと、あとは一定間隔で自動的に残りの回数分撮影されます。
- 連写モードの種類と利用できる撮影モードは、次のとおりです。

連写モード	概 要	写メールモード※	壁紙モード
4枚連写	4枚の静止画を連続して撮影し、4枚の静止画と分割画像を作成します。	○	○
9枚連写	9枚の静止画を連続して撮影し、9枚の静止画と分割画像を作成します。	○	○
25枚高速連写	25枚の静止画を連続して撮影し、25枚の静止画と分割画像を作成します。	○	×

※ 保存形式を、JPEG形式にしておいてください。（ P.6-19）

- 4枚連写／9枚連写では、設定した回数分シャッターを押す「マニュアル」に設定することもできます。
- 以下の操作は、P.6-7操作2の静止画撮影前の状態でを行います。

1 （メニュー）を押す。

2 「**特殊撮影設定**」を選び、**決定**を押す。

3 「**連写設定**」を選び、**決定**を押す。

- 連写スピードを変更する（お買い上げ時「普通」）：「連写スピード設定」選択 ➡ **決定**
➡ スピード選択 ➡ **決定**

4 「**4枚連写ON**」、「**9枚連写ON**」、「**25枚連写ON**」（写メールモード）のいずれかを選び、**決定**を押す。

- 連写モードの解除：「OFF」選択 ➡ **決定**（操作完了）

5 画像を画面に表示し、**戻る**または**決定**を押す。

設定したスピードで連写撮影されます。

- 手動（マニュアル）で撮影するとき（4枚連写／9枚連写）は、残りの回数分操作5をくり返してください。

- 連写の中止：連写撮影中に**停止**（停止）

- 連写スピードを「速い」にしているときや、25枚連写撮影では、操作できません。
- 中止前に撮影した枚数分の連写画像の登録：上記操作のあと**決定**

- 連写の取消（マニュアル時）：**取消**（取消） ➡ 「**YES**」選択 ➡ **決定**
（途中まで撮影した画像は消去されます。）

6 連写が終われば、分割画像が表示される。

- 連写画像内の静止画の確認：**確認**
- 連写画像内の静止画を1枚ずつ登録：**確認**（画像選択：分割画像も可能） ➡ **メニュー** ➡ 「**表示画像のみ登録**」選択 ➡ **決定**
- 連写画像内の静止画のメール送信：**確認** ➡ **メニュー** ➡ 「**表示画像のみ添付**」選択 ➡ **決定**
（画像サイズによっては、選択メニューが表示されます。）



4枚連写の分割画像

7 画像を登録するときは、**決定**を押す。

分割画像と設定した回数分の静止画をまとめた連写画像が登録され、連写モードのままで、元のカメラモードに戻ります。

8 カメラを終了するときは、**電源**を押す。

注意

- 暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。
- モバイルライト点灯時は、連写スピードが遅くなることがあります。

■撮影直後に利用できる機能

画像登録前に**メニュー**を押すと、次の機能が利用できます。

表示切替	画面の表示を切り替えます。（ 設定 P.6-16）
表示画像のみ登録	撮影した静止画を選んで登録します。（ 設定 上記）
画質設定※	ノーマルまたはファインに設定します。（ 設定 P.6-18）
表示画像のみ添付	撮影した静止画をメールに添付します。（ 設定 上記）
データ消去	V302SH内の静止画を消去します。（ 設定 P.6-22）

※ 壁紙モードで利用できます。